



2016 年度の寄贈資料 荒木新太郎氏寄贈の化石



エpipuzosia (?)



メソpuzosia



イノセラムス・
ホベツエンシス



パキディスカス・
ジャポニクス



パキディスカス・
ジャポニクス



パキディスカス・
ジャポニクス

20 cm

ホベツアラキリュウの発見者である^{あらき しんたろう}荒木新太郎氏から、アンモナイト、オウムガイ、イノセラムスなど計 23 点の化石を^{きぞう}寄贈していただきました。その中の一部の資料を^{しりょう しょうかい}紹介します。

エpipuzosia (?) としたアンモナイトは国内で 10 点も産出していない希少な種類で、^{とくちょう りかい}その特徴を理解する上で重要な標本です。

パキディスカス・ジャポニクスは国内では^{ほべつちいき}穂別地域でしか確認されていない、穂別地域を代表するアンモナイトです。こうした大型のアンモナイトは化石産地で目立ち、^{ゆうせんてき}優先的に^{しゅう}採^{げんざい}集^{はへん}されてしまうために、現在では産地に行っても破片ぐらいしか落ちていません。穂別博物館には 6 点（2013 年からの^{きょうりゅうはっくつ}恐竜発掘で 3 点が追加採集）^{しゅうぞう}ほどが収蔵されていました。今回、この種の大型標本を 3 点も寄贈していただきました。

学芸員 西村智弘

博物館収蔵化石の むかわ町天然記念物指定について

むかわ町 文化財番号	標本番号	資料名	分類	指定年月日
第3号	HMG-1	ホベツアラキリュウ 化石骨	首長竜	S. 54. 3. 5
第4号	HMG-1528	フォスフォロサウルス・ ポンペテレガンス	モササウルス類	H. 29. 4. 1
第5号	HMG-12	モササウルス・ ホベツエンシス	モササウルス類	H. 29. 4. 1
第6号	HMG-5	メソダーモケリス・ ウンデュラータス	ウミガメ	H. 29. 4. 1
第7号	HMG-1056	アノマロケリス・ アングラータ	陸生カメ	H. 29. 4. 1
第8号	HMG-371	ティロサウルス (未定種)	モササウルス類	H. 29. 4. 1
第9号	HMG-1065	モササウルス・ プリズマティクス	モササウルス類	H. 29. 4. 1
第10号	HMG-387	ケントリオドン・ ホベツ	イルカ	H. 29. 4. 1



むかわ町文化財第3号（旧 穂別
町指定文化財第2号）ホベツアラ
キリュウ化石骨（HMG-1）の復元
模型

平成29年4月1日付けで新たに7点の化石がむかわ町
文化財（天然記念物の部）に指定された結果、昭和54年
に文化財指定を受けたホベツアラキリュウ化石骨を含め
て、当町および穂別博物館には文化財指定を受けた資料
が8点になりました。

これら以外にも穂別博物館には、日本最大の全身骨格
恐竜「むかわ竜」や「首の短い首長竜」全身骨格など将
来的に当町や北海道、国指定文化財となりうるような化
石資料も所蔵されています。これら化石資料は、その学
術的価値が認められる学術論文が公表されていない研究
中の資料となっていますので、これらについては、研究
が終了・学術論文が公表された後に、順次むかわ町文化
財に指定していく予定です。

新たに天然記念物に指定された資料について、ホッピー
だよりで順次紹介していきます。

学芸員 西村智弘



むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30~17:00（最終入館 16:30）

観覧料 個人 / 小～高校生：100円

大人 300円

団体 / 小～高校生：50円

大人 200円

※団体は10人以上 ※小学生未満は無料

2017年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2017年8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

休館日 〇 町民無料観覧日